



桐生ロータリークラブ週報

国際ロータリー第2840地区 2018-2019年度 国際ロータリーのテーマ

2018年

BE THE INSPIRATION

R.I 会長 バリー・ラシン



インスピレーションになろう

善意というものがないなら
ロータリークラブは唯の社交クラブだ。
職業は金儲けのためでしかなく、
社会奉仕というも施しにすぎず、
国際奉仕は外交以外の何ものでもない。

パストガバナー 前原 勝樹

会長 松島宏明 幹事 木村洋一

クラブ会報・情報委員会 飯塚荘一・大島千賀子・飯山順一郎

9月3日号

(第3080回・第3081回合同掲載)

第3080回例会

(8月20日(月)第2例会)

- | | |
|-----------------------------|-----------------------|
| 1. 点 鐘 | 8. 会長の時間 |
| 2. ロータリーソング斉唱 | 9. 幹事報告 |
| 3. 来訪者紹介 | 10. 委員会報告 |
| 4. 2017-2018 年度収支決算報告 園田 誠君 | 11. 卓 話「帰朝報告」 |
| 5. 2017-2018 年度会計監査報告 北川 洋君 | 2017-2018 年度長期青少年交換学生 |
| 6. 前年度会長挨拶 前原 勝君 | 柴崎 葵衣 様 |
| 7. 出席100%表彰 | 12. 点 鐘 |

ようこそビジター

2017-2018 年度長期青少年交換学生 柴崎 葵衣様
保護者 柴崎亜由美様

米山奨学生 孫 逸菲さん

出席100%表彰

- 前原 勝君 24回
- 吉野雅比古君 18回
- 田中 一枝さん 4回



気メーカーをはじめとする優良企業の下請けで黒字計上を続けている模様ですが、後継者がいません。この人ならばと思ひ話をした従業員には断られたそうです。今後の設備投資に伴う借入れの需要に、とても責任を持たないと考えたらしく、経営者の感覚では自分が続く限りやるしかないと言われています。“見ろよ青い空、白い雲、そのうち何とかなるだろう”と歌って笑い飛ばせた時代はもう昔の事です。

米山奨学金授与



米山奨学生
孫 逸菲 さん

《報 告》

- ・8/7 親睦活動委員会家庭集会
- ・8/8 青少年奉仕委員会家庭集会
- ・8/13 休会
- ・8/16 村田勝俊君ご母堂様通夜
- ・8/17 村田勝俊君ご母堂様葬儀・告別式
- ・8/18 地区ロータリー財団セミナー 会長・会長エレクト・幹事・副幹事

《予 定》

- ・8/21 奉仕プロジェクト室家庭集会
- ・8/23 桐生4RC女子会 田中さん、ランドルフさん出席
- ・8/25 会員組織強化・女性ネットワーク合同委員会 疋田 PG 出席
- ・8/26 2017-2018 青少年交換長期帰朝報告会 桑原カウンセラー出席
- ・8/27 家族合同納涼会
点鐘:18時30分 場所:海鮮ダイニング美喜仁館

会長の時間

本日の日経新聞の中ほどに一面を使って丸紅の企業広告が載っています。テーマは、自らの観念や意識を越えて行こうということで“とがった丸になれ”と社員に向けてメッセージを発しています。部署を越えて業界を越えて、国境も越えていく意識を持つというものですが、今や世界規模の企業は超えられないものはないとする勢いを感じます。また一方では、2面に岩手県の中小企業の事が載っています。その企業は大手の電

幹事報告

- ・米山記念奨学会より「ハイライトよねやま」が届いております。
- ・日本てんかん協会より「からっかぜ」が届いております。
- ・群馬県商工会連合会より「ぐんま後継者塾」のご案内が届いております。
- ・桐生南、桐生西、桐生赤城の各 RC より週報到着。

委員会報告

出席委員会

本日の出席(平成 30 年 8 月 20 日)

総員 61 名:出席 36 名

平成 30 年 7 月 30 日例会修正出席率:70.68%

平成 30 年 8 月 6 日例会修正出席率:77.58%

ニコニコボックス

北川洋君…孫が産まれました。名前は、ひなこです／前原勝君…前年度の決算報告並びに監査報告をさせていただきます／桑原志郎君…葵衣ちゃんお帰りなさい。元気で良かったです／村田勝俊君…先日の母の葬儀にあたりご会葬いただきありがとうございます／須永博之君…北川先生またご家族が増え、おめでとございます／ランドルフ留利子…結婚祝／前原勝君、吉野雅比古君、田中一枝さん…出席 100%表彰。

卓 話



「帰朝報告」

2017-2018 年度
長期青少年交換学生
柴崎 葵居様

まず、一年留学をしたことで、自分に自信がつかしました。渡米前は、期待よりも一人でうまくやっていけるのか、アメリカで一年間も過ごせるのかという不安のほうが強かったです。しかし、家族が留学を許可し、応援してくれると話してくれたこと、そして短期留学と長期留学で悩んでいた際に、学校の先生に長期留学を勧められたことで、一年留学を決意しました。学校初日はとても緊張しました。何もかもが初めてのことばかりで授業ごとに教室を移動するので精一杯でした。学校自体には、2ヶ月程で慣れましたが、他の学生のように授業についていけるようになったのは、2 学期に入ってからでした。留学生だからといって、他の生徒と違うことをするのは嫌だったので、一生懸命授業についていきました。テストや学期末前は、宿題や勉強に追われることもありました。その宿題のおかげでここまで成長できたと思っています。この一年間で、全 16 クラスを取りました。難しいクラスが多く、最初のうちは英語で授業を受けることに抵抗もありましたが、先生方が丁寧に教えてくださったり、隣の席の子が教えてくれ、とても助かりました。いつも私のことを気にかけてくださ

っていた先生方には本当に感謝しています。授業では、先生方がプロジェクターを使うことが多く、日本とは違った授業の進め方に慣れない部分はありましたが、新鮮さも感じました。手伝ってくれた友達もたくさんいて、難しいクラスほど達成感を感じました。学年は高校2年生でしたが、3年生たちと卒業できるということだったので、卒業式にも参加させていただきました。日本とアメリカの学校の違いを直に体験することができました。一年間、お世話になった先生方や友達と離れなければいけなかったのは、本当に悲しかったです。いつでも戻ってきて良いと言ってもらえ、とても嬉しかったです。渡米一ヶ月目は、ホストファミリーが話していることも分からず、自分の気持ちをうまく伝えることができませんでした。四ヶ月目が過ぎた頃に日常会話ができるようになり、とても嬉しかったです。五ヶ月目を過ぎてから、学校の授業も分かるようになり、充実した毎日を過ごしていました。最初は、自分がどうしたいのか、どう思っているのかさえ伝えられず、もどかしさを感じることもありました。しかし、そこで諦めることなく、自分のできる範囲の会話から挑戦し、徐々に成し遂げることができました。学期末に書いた英語でのエッセイを学校の先生に提出した際、また、帰国前にホストロータリークラブの例会で、プレゼンテーションをした際に、多くの方が一年間で成長したと褒めてくださり、とても嬉しかったです。多くのロータリアンの方たちの前でプレゼンテーションをするのはとても緊張しましたが、やり終わった後の達成感は忘れられません。近い将来、ホストロータリークラブを伺って、今よりもっと成長した姿を見せられるように努力し続けようと思います。私は、オレゴン州に行ったことで、世界各国からの派遣学生と仲良くなれ、友達になれたと思います。私が行った 5100 地区は、アメリカの中でも大きな地区だったので、留学生が 40 人近くいました。留学生全員でサンフランシスコまでバス旅行に行ったり、スキー旅行に行き、多くの学生と交流を持つことができました。留学中に大変なことや辛いこと、悩み事があっても、他の学生も自分と同じ状況にいれば、気持ちが楽になりました。私の地区は私以外に北海道と愛媛県からの日本人留学生がいたため、悩みなどを相談しあうことができました。この一年間で出会った多くの方や、友達との関係を大切に、連絡を取り合い、これからも交流を続けていきたいと思っています。ホストロータリークラブの例会には、毎週参加させていただきました。ロータリアンの方たちの前で、週末の出来事や学校でのことを話すのが、習慣になっていました。最初は、緊張感があり、何をどのように話せば良いのかも分かりませんでした。帰国前には、例会で話をしたり、ロータリアンの方たちと話するのが楽しく、毎週月曜日に例会に行けなくなってしまうのがとても悲しかったです。他の留学生に比べ、英語力が劣っていたのにも関わらず、私を留学生として温かく受け入れてくださったホストロータリークラブのみなさんには本当に感謝しています。

私は、一年間で二家族にお世話になりました。一家族目は、高校教師の両親に、大学一年生のホストブラザー、同い年のホストシスターがいました。ホストシスター

は、チリに一年間留学する予定だったのですが、9月の中旬に帰国してきました。同い年だったこともあり、一緒に学校に通ったり、遊びに行くことができ、私にとっては良い経験になりました。二家族目は、ホストロータリークラブの会長であったホストファザー、専業主婦のホストマザー、同い年のホストブラザーに中学三年生のホストシスターがいました。学校へは、兄妹と車で通っていました。二家族とも、留学生を受け入れたことがあり、また、同世代の兄妹がいたので、とても接しやすかったです。家族の一員として接してくれ、どんなことでも相談に乗ってくれたので、嬉しかったです。二家族目にお世話になっていたときは、ロータリークラブの夕食会などに行くことが多く、ロータリアンの方たちとたくさんお話ができました。また、例会に行く際は、毎週、ロータリアンの方たちが学校まで迎えに来て下さりました。長いようでとても短かった私の留学生生活をサポートしてくださった多くの方に感謝しています。この一年留学で、どんなことにも挑戦し、努力し続けていれば、必ず良い結果になって自分の力になるということを実感しました。渡米直後は、英語にも自信がなく、落ち込んだり、学校の授業についていけず、嫌になることもありましたが、そこで諦めるのではなく、自分を信じて努力し続けたことで、成長できました。この留学で、どんなことにも挑戦することの大切さを知りました。渡米前は、自信もなく、目の前にあるチャンスを逃してしまうことがありました。なので、チャンスを逃さずに様々なことに挑戦するという目標を立てて、渡米しました。現地では、できる範囲のことはすべて経験させていただきました。この留学は、私自身だけでなく、家族や学校、ロータリークラブの協力がなければ実現できないものだったので、留学生生活を支えてくださったすべての人に感謝しています。また、現地で支えてくれた友達、先生方、ホストファミリーにも感謝しています。この一年で、たくさんの方に出会い、多くの貴重な経験をしてきました。それらは、私の人生にとって、かけがえのないものになりました。日本に帰ってきて、学校での勉強や生活に少し不安もありますが、自分の夢に向かってまた努力を惜しまず、頑張っていこうと思います。この留学は終わってしまったのではなく、ここからが、私の夢や将来への第一歩だと信じています。この留学でつけてきた自信を胸に、チャンスを逃すことなく、様々なことに挑戦していきたいです。この留学が、どのくらい、どのように人を変えられるのかを実感しました。家族や友達に留学で経験したことを共有するだけでなく、たくさんの方にこの留学について知ってもらいたいです。私は、渡米前に悩んでいた際、母から「百聞は一見に如かず」と言われました。その言葉を聞き、深く考え、悩んでいるだけではなく、勇気を出して挑戦することが大切だと気づきました。留学を決意できずに悩んでいる人がいたら、ぜひこの言葉をかけてあげたいです。高校生で留学することに抵抗がある人もたくさんいると思います。しかし、現地でしか学べないこと、高校生という時期にしか経験できないことがたくさんあるので、少し勇気を出して、留学を決意してもらいたいです。この一年を通して、英語力だけでなく、人としても成長して帰ってくることができたと思

います。現地で学んできたこと、経験してきたことは一生忘れられない私の宝物です。またいつかオレゴン州を訪れ、私がお世話になった方がたにお礼を伝えに行きたいです。派遣準備から派遣中、派遣後と私の留学生生活を支えていただき、本当にありがとうございました。これからは、留学生ではなく一人の ROTEX として、留学生をサポートするとともに、多くの方との交流を大切にしていきたいです。この一年留学が無駄にならないよう、これからも努力し続けます。

本日の食事



友奴 カツカレー

❀本日のお花❀



桐生ローターアクトクラブ旗授与

家族合同納涼会で、桐生ローターアクトクラブの新しい旗を授与致しました。



【例会予告】

9月10日(月) 善行青少年表彰
例会場:桐生市市民文化会館
点 鐘:12時30分
卓 話:群馬大学大学院理工学府
教授 板橋 英之 様

17日(月) 休会

24日(月) 休会



桐生ロータリークラブ週報

国際ロータリー第2840地区 2018-2019年度 国際ロータリーのテーマ

2018年

BE THE INSPIRATION

R.I 会長 バリー・ラシン



インスピレーションになろう

善意というものがないなら
ロータリークラブは唯の社交クラブだ。
職業は金儲けのためでしかなく、
社会奉仕というも施しにすぎず、
国際奉仕は外交以外の何ものでもない。

パストガバナー 前原勝樹

会長 松島宏明 幹事 木村洋一

クラブ会報・情報委員会 飯塚莊一・大島千賀子・飯山順一郎

第3081回例会

(8月27日(月)一例会変更)

家族合同納涼会

点鐘：午後6時30分 場所：海鮮ダイニング美喜仁館

- | | |
|--------------------|----------|
| 1. 点鐘 | 6. 会長の時間 |
| 2. ロータリーソング斉唱 | 7. 幹事報告 |
| 3. 来賓紹介 | 8. 委員会報告 |
| 4. 新会員入会式 | 9. 点鐘 |
| 5. 桐生ローターアクトクラブ旗授与 | |

*** 来賓紹介 ***

桐生 RC 名誉会員 桐生市長 亀山 豊文 様
 みどり市長 須藤 昭男 様
 (公社)桐生青年会議所副理事長 中静 一浩 様
 " 会員交流室長 黒澤 卓也 様
 桐生ローターアクトクラブ 会長 毒島 紗耶 様
 桐生ローターアクトクラブ 幹事 栗崎 紀誠 様

桐生ローターアクトクラブ 会計 レティ ホンドウックさん
 桐生ローターアクトクラブ 清水 大 様
 桐生ローターアクトクラブ 大友 亨介 様
 桐生インターアクトクラブ 顧問 大澤 哲也 先生
 桐生インターアクトクラブ 部長 小林 桜子 さん
 桐生インターアクトクラブ 高田 真央 さん

*** 納涼会次第 ***

新会員入会式



株式会社フライングガーデン
代表取締役社長
野沢 八千万 君



司会
親睦活動副委員長
新井 智二 君



開会挨拶
会長エレクト
須永 博之 君



来賓挨拶
桐生市長
亀山 豊文 様



来賓挨拶
みどり市長
須藤 昭男 様



親睦活動委員長挨拶
親睦活動委員長
後藤 圭一 君



乾杯
(公社)桐生青年会議所
副理事長 中静 一浩 様